

- ◆企画名 KU バザー
日 程 2018年10月17日(水)～10月18日(木)
場 所 総合学生会館凜風館1階 ピアエリア
参加者数 35名(ピア・サポーター2名、研修生7名、留学生25名、一般学生1名)
目 的

本学学生及び職員から提供された、家に眠っている日用雑貨(使用・未使用は問わない)を中心とする物品を KU バザーの場で本学全留学生に無償提供することで、留学生の生活における利便性向上を図る。

内 容

10月17日(水)、18日(木)両日とも以下のスケジュールにて行った。

10:40 会場設営(受付)

有隣館から物品を運搬、陳列を行なった。

12:10 イベント開始

参加者は受付でチェックインしてから入場した。同時に Facebook への掲載許可をたずねた。また、スタッフが随時巡回をし、物品の説明などを参加者に行いながらイベントの様子を写真におさめた。

13:30 イベント終了、撤収作業開始

フィードバックし、スタッフ用にオンラインで共有(スマートフォンアプリ)し、翌日にその改善を反映できるように準備を行なった。また、Facebook ページにイベントの様子をアップロードし、参加者への謝辞とした。

14:30 解散

効 果

- ・留学生活が始まったばかりの留学生たちに対して無償で、実際に春学期まで他の留学生が使用していた生活に役立つ物品(特に衣服など)を提供することができた。
- ・今まで KU ブリッジに面識がなかった留学生でも、事前申し込みがいらぬイベントのため参加がしやすかった。

改 善 点

- ・バザーの日時を通知するのが早すぎたため当日に参加者が集まりにくかった。
→イベントの数日前にリマインドメールを送る。
- ・参加者がどのように使うか分からない物品があった。
→スタッフが事前にどのように使うかを確認する。

感 想

初日こそ参加者は少なかったが、全体で見るとたくさんの留学生が物品を持ち帰った。春学期に関西大学を去った留学生が日本において帰ってくれた物品によって、秋学期入学の留学生の日本での新生活が少しでも楽しいものになれば嬉しい。

思い思いに物品を選ぶ留学生の表情を見て、運営スタッフも KU バザーがもたらす効果を実感した。今後も引き続き KU バザーを行っていきたい。

